

環境対応形塗料(水性反応硬化形)

エコシリーズ

水系

- 弾性
- 高耐候性
- 防かび・防藻性
- 低汚染性

弾性ふっ素樹脂塗料
エコフッソ

弾性アクリルシリコン樹脂塗料
エコシリコン

弾性特殊変性
シリコン樹脂つや消し塗料
エコシリコンつや消し

弾性ポリウレタン樹脂塗料
エコウレタン

弾性ポリウレタン
樹脂つや消し塗料
エコウレタンつや消し

弾性アクリル樹脂塗料
エコEMアクリル

エコシリーズに、新たな製品が加わりました。



建築塗料の総合メーカー

 **スズカファイン株式会社**

EcoSERIES

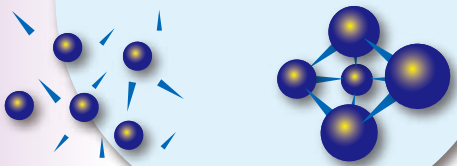
エコシリーズ

エコシリーズは水性の反応硬化形樹脂を用いることで耐久性に優れ、同時に環境との共生をはかった、人と地球に優しいエコロジー塗料です。エコシリーズは、新設はもちろん、メンテナンスにも最適の塗料であり、ラフTON弾性シリーズやリメイクブラの上塗材として使用することで、優れた防水性能を発揮します。

強じんな塗膜

反応架橋構造による塗膜の形成は、耐水性、耐アルカリ性、耐紫外線性、光沢保持などに優れます。

●架橋の機構●



- ① 塗料の状態
- ② 水の蒸発とともにエマルジョン粒子が接近
- ③ さらに水が蒸発し架橋が徐々に進行し強じんな塗膜を形成

安全・安心

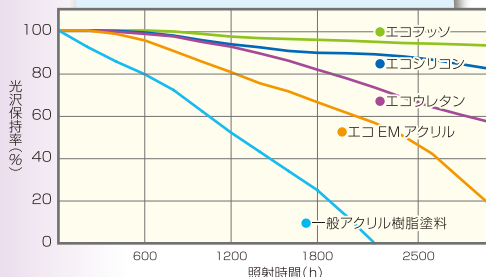
有害なシンナーを含有していませんので、引火や中毒の危険性がなく、しかも臭いの少ない、塗装環境に優しい塗料です。

大気をきれいに 無害・低臭

高耐候性

塗膜を劣化させる紫外線、太陽熱などに対して、強い抵抗力を発揮します。

■促進耐候性試験結果 (ケセノンランプ法)



■JIS A 6909 建築用仕上塗材 複層仕上塗材及び可とう形改修用仕上塗材の耐候形の品質

商品名	JIS A 6909 耐候性 B 法に準じる耐候性の区分 (社内試験による)
エコフッソ	耐候形 1種 相当
エコシリコン	耐候形 1種 相当
エコウレタン	耐候形 2種 相当
エコEM アクリル	耐候形 2種 相当

弾性

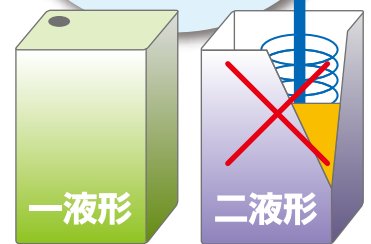
エコシリーズは弾性塗膜を形成するため、防水形複層塗材 (JIS A 6909) の上塗材として使用できます。

使いやすい

一液形ですから、二液のような混合のわずらわしさ、また、可使用時間の制約がありません。



エコシリーズ



商品体系

商品名	色相	
エコフッソ エコシリコン エコウレタン エコEM アクリル	白・黒・赤・赤さび色 オーカー色・黄色・紺 調色品 [淡彩色・中彩色・濃彩色]	
エコフッソ※		7分つや
エコシリコン※		5分つや
エコウレタン エコEM アクリル		3分つや
エコシリコンつや消し エコウレタンつや消し		

※エコフッソ 3分つや、エコシリコン 3分つやは、JIS A 6909 防水形複層塗材 E-RE の上塗材に適合外です。

防かび・防藻性

微生物 (かび・藻など) の発生を防ぎ、美観を維持します。

■防かび試験 (4週間) JIS Z 2911 かび抵抗性試験方法による

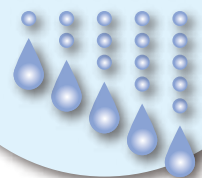


■防藻試験 (4週間) 寒天培地法による

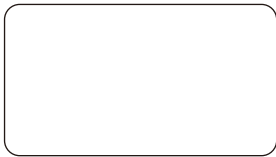


低汚染性

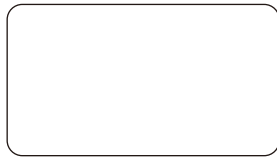
塗膜の表面が緻密で親水性を呈していますから汚れにくく、汚れても雨水で流されます。



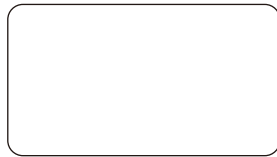
上塗材共通色見本



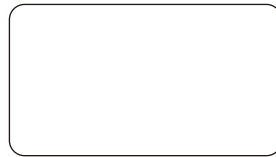
↑A002



↑A005



↑A009



↑A010



↑A455



↑A401



↑A201



↑A303



↑A417



↑A204



↑A419



↑A428



↑A001



↑A602



↑A607



↑A420



↑A411



↑A320



↑A322



↑A370



↑A350



↑A358



↑A359



↑A305



↑A500



↑A403



↑A470



↑A471



↑A352



↑A271



↑A272



↑A273



↑A013



↑A650



↑A652



↑A020

お願い・色見本は紙に塗装しておりますので、多少の色差はご容赦ください。
 ・色見本はつや有りですので、エコシリコンつや消し・エコウレタンつや消しでは、多少の色差、仕上がり感の違いがありますのでご了承ください。
 ・色によっては材料費が割高になるものや調色扱いとなるものがありますのでご了承ください。
 ・広い面積に塗装した場合、実際の色が見本帳の色よりも多少明るく見える場合があります。

■ 用途

●建築物(内外部用) ●建築用仕上塗材の上塗り

特殊ウレタン弾性アクリル
エポキシ系下塗り塗料

サンプラ + エコシリーズ

■標準塗装仕様

工程	塗料	調合(重量比)	標準塗付量(kg/m ² /回)	塗回数	塗装間隔(23℃)	塗装方法
1	素地調整					・既存塗膜の浮き・ふくれ・ぜい弱部などはサンダー・皮スキなどを用いて除去する。 ・汚れ・じんあい及び・チョーキングなどの劣化塗膜を高圧水洗(水圧:15MPa以上)で除去する。 ・水洗い面を乾燥させる。
2	下塗り	サンプラ 清水	100 0~5	0.07~0.11	1	3時間以上 ウールローラー塗り エアレス塗り はけ塗り
3	上塗り	エコシリーズ 清水	100 5~15	0.12~0.20	2	2時間以上(最終養生) 24時間以上 ウールローラー塗り エアレス塗り はけ塗り

●下塗りの種類: サンプラ・サンプラホワイト

●上塗りの種類: エコフッソ・エコシリコン・エコウレタン・エコEMアクリル・エコシリコンつや消し・エコウレタンつや消し

■エコフッソ中塗標準塗装仕様

工程	塗料	調合(重量比)	標準塗付量(kg/m ² /回)	塗回数	塗装間隔(23℃)	塗装方法
3	中塗り	エコフッソ中塗 清水	100 5~15	0.12~0.20	1	2時間以上 ウールローラー塗り エアレス塗り はけ塗り
4	上塗り	エコフッソ 清水	100 5~15	0.12~0.20	1	2時間以上(最終養生) 24時間以上 ウールローラー塗り エアレス塗り はけ塗り

微弾性機能形下塗り材

リメイクプラ + エコシリーズ

■塗飾施工仕様

工程	塗料	調合(重量比)	標準塗付量(kg/m ² /回)	塗回数	間隔時間(23℃)	施工方法
1	下地調整					・既存塗膜の浮き・ふくれ・ぜい弱部などはサンダー・皮スキなどを用いて除去する。 ・汚れ・じんあい及び・チョーキングなどの劣化塗膜を高圧水洗(水圧:15MPa以上)で除去する。 ・水洗い面を乾燥させる。 ・既存塗膜の段差を同一模様になる塗材で復元する。
2	下塗り	リメイクプラ リメイクプラRE 清水	100 1~3	0.8~1.5	1	8時間以上 パターンローラー塗り
3	上塗り	エコシリーズ 清水	100 5~15	0.12~0.20	2	2時間以上(最終養生) 24時間以上 ウールローラー塗り エアレス塗り はけ塗り

●上塗りの種類: エコフッソ・エコシリコン・エコウレタン・エコEMアクリル・エコシリコンつや消し・エコウレタンつや消し

■エコフッソ中塗塗飾施工仕様

工程	塗料	調合(重量比)	標準塗付量(kg/m ² /回)	塗回数	間隔時間(23℃)	施工方法
3	中塗り	エコフッソ中塗 清水	100 5~15	0.12~0.20	1	2時間以上 ウールローラー塗り エアレス塗り はけ塗り
4	上塗り	エコフッソ 清水	100 5~15	0.12~0.20	1	2時間以上(最終養生) 24時間以上 ウールローラー塗り エアレス塗り はけ塗り

■塗装上の注意事項

- 素地は十分に乾燥させてください。(含水率10%以下、pH10以下)
- 素地の巣穴・クラック、不陸、目違いなどは、予め樹脂モルタルまたはラフトンファイラーなどで補修し、平滑にしてください。
- 気温5℃以下、湿度85%以上及び結露が懸念される場合は、塗装を避けてください。
- 強風時や降雨・降雪のおそれのある場合は塗装を避けてください。
- 吹付塗装の場合は、飛散防止の養生など十分に注意してください。
- 使用前に十分かき混ぜ、均一にしてから塗装してください。
- うすめずきは、たるみ、隠べい不足、つや不良などを生じますので注意してください。
- たれ、塗り残しがないように均一に塗装してください。
- つや調整品は、被塗物の形状・膜厚、色目、塗回数、希釈率により、つやが異なって見える場合がありますので、ご了承ください。施工前に必ず試し塗りを行い、つや等の仕上がりを確認した上で、本施工を行ってください。
- ローラー塗装の場合、塗装むら、塗継ぎ、タッチアップなどにより、つやむらを生じやすい傾向にありますので、ご注意ください。
- 仕様の各数値は、標準的な数値です。素地の形状や状態・塗装方法・環境などによって増減することがあります。
- 各工程の塗装間隔及び最終養生は所定の時間を厳守してください。
- シーリング材への直接塗装は、塗膜に割れ、剥がれ、汚れを生じることがあるため行わないでください。やむを得ず塗装を行う場合は、必ずシーリング材が十分に硬化していることを確認の上、予めラフトン逆プライマーを塗装してください。(ポリサルファイド系シーリング材の場合は2回塗りしてください。シリコン系及びブチルゴム系シーリング材へは、塗装を避けてください。)
- シャッター・歩行部位への使用は避けてください。
- 塗装面とプラスチックなど可塑剤を含むものとが接触する箇所には塗装しないでください。
- ベンチ・ジャングリズムなどが乗るもの、またテーブル・カウンター・棚など物を置くものへの塗装は避けてください。
- 補修塗りは、使用した塗料(同一ロット)を用いて、同じ塗装方法で行ってください。

■ 荷姿

下塗り	商品名		容量	商品名		容量
	サンプラ	サンプラホワイト		エコフッソ	エコシリコン	
主材	サンプラ	サンプラホワイト	14kg	エコフッソ	15kg	
	リメイクプラ	リメイクプラRE	16kg	エコフッソ中塗	15kg	
	ラフトンジャンボ	ラフトンジャンボRE	16kg	エコシリコン	16kg	
	ラフトンジャンボ	ラフトンジャンボRE	20kg	エコウレタン	16kg	
	ラフトンジャンボ	ラフトンジャンボRE	20kg	エコEMアクリル	16kg	
	ラフトンジャンボ	ラフトンジャンボRE	20kg	エコシリコンつや消し	16kg	
	ラフトンジャンボ	ラフトンジャンボRE	20kg	エコウレタンつや消し	16kg	
	ラフトンジャンボ	ラフトンジャンボRE	20kg			
	ラフトンジャンボ	ラフトンジャンボRE	20kg			
	ラフトンジャンボ	ラフトンジャンボRE	20kg			

後層仕上塗材

ラフトンシリーズ + エコシリーズ

■新設施工仕様

工程	塗料	調合(重量比)	標準所要量(kg/m ² /回)	塗回数	間隔時間(23℃)	施工方法
1	下地調整					・下地は十分に乾燥させる。(含水率10%以下、pH10以下) ・下地のレイタンス・エフロレッセンス・汚れは除去し、巣穴・不陸・段差などは、予めラフトンファイラーなどの仕上塗材用下地調整塗材で平滑にする。
2	下塗り	サンプラ ^{※1} 清水	100 0~5	0.07~0.11	1	3時間以上 ウールローラー塗り エアレス塗り はけ塗り
3	主材塗り	ラフトンジャンボ 清水	100 0~3	1.4~1.6	1	16時間以上 ^{※2} ラフトン3号ガン 口径6.5~8.0mm 吹付0.3~0.5MPa

凸凹処理模様の場合

4	凸凹処理	(ローラー押え)	-	-	-	16時間以上 カットローラー
5	上塗り	エコシリーズ 清水	100 5~15	0.12~0.20	2	2時間以上(最終養生) 24時間以上 ウールローラー塗り エアレス塗り はけ塗り

●主材の種類: ラフトンジャンボ・ラフトンジャンボRE・ラフトンシリカジャンボ・ラフトンローラー

●上塗りの種類: エコフッソ・エコシリコン・エコウレタン・エコEMアクリル・エコシリコンつや消し・エコウレタンつや消し
注^{※1} 適合下塗りはラフトンシリーズの方カテログ参照。注^{※2} 凸凹処理1時間以内。

■エコフッソ中塗標準施工仕様

工程	塗料	調合(重量比)	標準所要量(kg/m ² /回)	塗回数	間隔時間(23℃)	施工方法
5	中塗り	エコフッソ中塗 清水	100 5~15	0.12~0.20	1	2時間以上 ウールローラー塗り エアレス塗り はけ塗り
6	上塗り	エコフッソ 清水	100 5~15	0.12~0.20	1	2時間以上(最終養生) 24時間以上 ウールローラー塗り エアレス塗り はけ塗り

防水形後層塗材

ラフトン弾性シリーズ + エコシリーズ

■新設施工仕様

工程	塗料	調合(重量比)	標準所要量(kg/m ² /回)	塗回数	間隔時間(23℃)	施工方法	
1	下地調整					・下地は十分に乾燥させる。(含水率10%以下、pH10以下) ・下地のレイタンス・エフロレッセンス・汚れは除去し、巣穴・不陸・段差などは、予めラフトンファイラーなどの仕上塗材用下地調整塗材で平滑にする。	
2	下塗り	サンプラ ^{※1} 清水	100 0~5	0.07~0.11	1	3時間以上 ウールローラー塗り エアレス塗り はけ塗り	
3	主材塗り	基層塗り	ラフトン弾性ジャンボG 清水	100 4~6	1.5~1.8	1	5時間以上 ラフトン1号・3号ガン 口径4.0~6.5mm 吹付0.3~0.5MPa
		模様塗り	ラフトン弾性ジャンボG 清水	100 1~3	1.0~1.3	1	16時間以上 ^{※2} ラフトン1号・3号ガン 口径6.0~8.0mm 吹付0.2~0.4MPa

凸凹処理模様の場合

4	凸凹処理	(ローラー押え)	-	-	-	16時間以上 カットローラー
5	上塗り	エコシリーズ 清水	100 5~15	0.12~0.20	2	2時間以上(最終養生) 24時間以上 ウールローラー塗り エアレス塗り はけ塗り

●主材の種類: ラフトン弾性ジャンボG・ラフトン弾性ジャンボRE・ラフトン弾性ローラーG・ラフトン弾性ローラーRE
●上塗りの種類: エコフッソ・エコシリコン・エコウレタン・エコEMアクリル・エコシリコンつや消し・エコウレタンつや消し
注^{※1} 適合下塗りはラフトンシリーズの方カテログ参照。注^{※2} 凸凹処理1時間以内。

■エコフッソ中塗標準施工仕様

工程	塗料	調合(重量比)	標準所要量(kg/m ² /回)	塗回数	間隔時間(23℃)	施工方法
5	中塗り	エコフッソ中塗 清水	100 5~15	0.12~0.20	1	2時間以上 ウールローラー塗り エアレス塗り はけ塗り
6	上塗り	エコフッソ 清水	100 5~15	0.12~0.20	1	2時間以上(最終養生) 24時間以上 ウールローラー塗り エアレス塗り はけ塗り

■取扱い上の注意事項

- 取扱い中は、皮膚に触れないようにし、必要に応じて下記の保護具を着用してください。
防塵マスク・頭巾・保護めがね・長袖の作業衣・えり巻きタオル・保護手袋・前掛けなど
- 容器から取り出す時に、こぼれないようにしてください。もしこぼれた場合には、布やウエスで拭き取るか、砂などを散布したのち処理してください。
- 皮膚に付着した場合には、直ちに多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、医師の診察を受けてください。
- 蒸気・臭いなどを吸い込んで気分が悪くなった時には、空気の清浄な場所で安静にし、医師の診察を受けてください。
- 目に入った場合には、直ちに多量の流水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 誤って飲み込んだ場合には、直ちに医師の診察を受けてください。
- 取扱い後は、手洗い・うがい・鼻孔洗浄を十分に行ってください。
- 容器は密栓し、40℃以下で子供の手の届かない一定の場所を定めて保管してください。特に下記の場所の保管は避けてください。
雨水や直射日光の当たる場所・潮風の当たる場所・凍結の恐れのある場所など
- 捨てる時には、産業廃棄物として処分してください。

注) ①建物の構造、塗装部位(雨のかりが少い面、汚れが多量に集まる面など)によっては、低汚染効果が発揮されないことがありますのでご了承ください。
②各製品の容器には、取扱い上の注意事項などを記載していますので、必ずお読み頂き、正しく安全にご使用ください。
また、製品の詳細な内容が必要な時には、安全データシート(SDS)をご参照ください。

スズカファイン株式会社

営業本部 〒510-0101 三重県四日市市楠町小倉1058-4

☎059-397-2187 FAX059-397-6191

研究開発本部 〒510-0851 三重県四日市市塩浜町1

☎059-346-1116 FAX059-346-4585

札幌支店 ☎0133-60-6311 東京支店 ☎03-5661-2211 名古屋支店 ☎052-411-1255

大阪支店 ☎072-862-1601 広島支店 ☎082-277-1116 四国支店 ☎0877-24-4621

九州支店 ☎092-938-0071

URL <http://www.suzukafine.co.jp/>



●この見本帳に記載の商品の内容は、改良などのため予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。
●この見本帳に記載以外の下地や仕様で塗装される場合は、最寄りの営業所にお問い合わせください。